

平成23年度

機能性材料・製造プロセス研究会

開催のご案内

主催 公益財団法人 郡山地域テクノポリス推進機構
共催 日本大学工学部

平成23年度の研究会を下記のとおり開催いたします。

今回の研究会では、放射性物質を安全に処理するための素材や技術、さらには、健康と環境に配慮し持続可能な生活スタイルをめざした「ロハスの家」研究プロジェクトにおける建築材等をテーマとして、講演会を企画いたしました。

どなたでも参加できる研究会ですので、皆様、ぜひ お誘いのうえ、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

☆日時 平成23年 9月 6日 (火) 14:00~16:00

☆場所 ホテルハマツ 3階 中央の間 (郡山市虎丸町 3-18 TEL024-935-1111)

☆参加費 無料 (どなたでも参加できます。)

☆内容 演題1 『吸着材による放射性核種の分離と放射性廃棄物の処分』

講師 日揮株式会社 技術研究所 所長 沼田 守 氏

《概要》

原子力施設では、放射性核種を含む廃液が発生します。廃液中から放射性核種を分離するために、無機および有機吸着材が開発され、使用されています。吸着材による放射性核種分離技術は、エネルギー消費が少ないこと、設備が簡単であるなどの利点を有しています。放射性核種を含んだ吸着材は、最終的に放射性廃棄物の処分場で、環境への影響を低く抑えて、処分しなければなりません。

本講演では、吸着材による放射性核種分離にまつわる技術、併せて放射性廃棄物処分の現状について紹介します。

演題2 『ロハスの家に求められる機能材料』

講師 日本大学工学部 機械工学科 教授 加藤 康司 氏

《概要》

次の3つの条件を備えた家をロハスの家と呼んでいます。(1)建築面積内で得られる再生可能エネルギーのみで冷暖房を含めた生活のためのエネルギーを可能にする。(2)建築面積内の雨水を生活用水とし、使用水の浄化再利用によりキッチン・バス・トイレを可能にする。(3)建材をリサイクル及び再生可能材のみとする。このために多種多様な機能材料が、屋根・天井・壁・床・窓・ドア・カーテン・カーペット及びソーラー発電パネル・ソーラー温水パネル・地中熱採集パイルなどに求められています。求められる機能の中には、断熱・吸熱・放熱・蓄熱・遮光・偏光・撥水・吸水・保水・殺菌・除菌・吸湿・除湿・耐食・耐火・吸音・遮音・制振・導電・絶縁そして発電の機能などがあります。

これらの中から特に求められる機能を説明します。

コーディネーター

日本大学工学部 生命応用化学科 教授 理学博士 西出 利一 氏

☆申込 裏面の参加申込書にご記入の上、FAX又はメールにて送信ください。

FAX : 024 (947) 4475

(公財) 郡山地域テクノポリス推進機構 行

申込期限 9月2日(金)

機能性材料・製造プロセス研究会 参加申込書

企業・ 団体等名			
所在地 (住所)	〒		
電 話		F A X	
E-Mail	テクノ・ニューコメメールマガジンの配信について <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 購読中		

No.	部署名	役 職	氏 名
1			
2			
3			
4			
5			

〈個人情報の取り扱いについて〉

- ◎ お客様から頂きました内容の個人情報は、今後当財団からのサービス情報等のご案内等のみ利用させて頂き、他の目的には利用いたしません。また、第三者には、開示いたしません。
- ◎ お客様から頂きました個人情報に関して、今後、お客様からのご要望で、内容確認、修正、更新、撤回、削除の必要性が生じた場合は、お客様ご本人からのご連絡を頂くことにより、適宜対応させて頂きます。

【事務局/お問い合わせ先】

(公財) 郡山地域テクノポリス推進機構

郡山市南二丁目52番地 ビッグパレットふくしま3F

TEL 024-947-4400 FAX 024-947-4475

E-mail techno@nm.net6.or.jp